

【質問 B】新型コロナウイルスに伴う経営への影響について

	建設・建築業	製造業	卸小売業	飲食・サービス業	不動産・その他	合計
1.感染拡大前と比べ、売上が50%以上減少	1	1	3	2		7
2.感染拡大前と比べ、売上が30%程度減少		3	2	3	5	13
3.感染拡大前と比べ、売上が10%程度減少	1	1	2	4	4	12
4.影響はないが、今後影響が出る懸念あり	4	3	2	3	1	13
5.影響はない	10	4		4	10	28
合計	16	12	9	16	20	73

【質問 C】中小企業からは、「価格転嫁・収益拡大に向け、付加価値向上を図るための設備投資を検討する」、「エネルギーや物価高騰に伴うコスト増が収益を圧迫しており、設備投資に慎重にならざるを得ない」等の声が聞かれます。これに関連して、以下4点についてお伺いします。

1. 2022年度と比較した場合の貴社における2023年度の設備投資について、選択肢から1つお選びください。

	建設・建築業	製造業	卸小売業	飲食・サービス業	不動産・その他	合計
1.規模を拡大して実施(実施済・予定含む)		1		1	1	3
2.同水準で実施(実施済・予定含む)	3	3	2	4	7	19
3.規模を縮小して実施(実施済・予定含む)	2	1	1	1		5
4.実施しない・見送る(予定含む)	5	4	4	5	5	23
5.未定	6	3	1	5	7	22
合計	16	12	8	16	20	72

2. 2023年度における設備投資の内容について、選択肢からお選びください(複数選択可能)

※質問C-1で選択肢1~3と回答した方に質問

	建設・建築業	製造業	卸小売業	飲食・サービス業	不動産・その他	合計
1.国内で新規設備投資・既存設備改修(設備性能の向上を伴う)を実施済・実施予定	1	3	1	3	6	14
2.国内で既存設備の維持・定期更新(設備性能の向上を伴わない)を実施済・実施予定	3	2		3	4	12
3.海外で新規設備投資・既存設備改修(設備性能の向上を伴う)を実施済・実施予定						0
4.海外で新規設備投資・既存設備改修(設備性能の向上を伴わない)を実施済・実施予定				1		1
5.実施するが内容は未定	1		2			3
合計	5	5	3	7	10	30

3. 設備投資を行う理由について、選択肢からお選びください(複数選択可能)

※質問C-1で選択肢1~3と回答した方に質問

	建設・建築業	製造業	卸小売業	飲食・サービス業	不動産・その他	合計
1.価格転嫁が可能となり、自己資金・財務体質が強化されたため				1	2	3
2.人手不足に対応するため	1	1		4	3	9
3.時間外労働や長時間労働抑制のため		2		1	1	4
4.現在・将来の需要増に対応するため	2	1	1		5	9
5.コロナの影響で売上が見込めず、ビジネスモデルを転換するため		1		1	1	3
6.資金調達が円滑になったため						0
7.設備投資コスト(IT・クラウド等)が下落したため						0
8.販売や生産状況等のデータを収集するため		1				1
9.補助金や助成金等を活用できるため		1		4	2	7
10.税制面での優遇措置を活用できるため						0
11.その他	3	1	1	2	1	8
合計	6	8	2	13	15	44

(その他) ・既存設備の劣化・維持(建設業) ・継続的に一定の償却費を計上する必要がある業種のため(サービ

4. 設備投資を行う目的について、選択肢からお選びください(複数選択可能)

※質問C-1で選択肢1~3と回答した方に質問

	建設・建築業	製造業	卸小売業	飲食・サービス業	不動産・その他	合計
1.能力増強	1	1		3	5	10
2.省力化・合理化		3		2	5	10
3.製品・サービスの品質向上		2	1	3	3	9
4.新製品生産						0
5.新分野への進出					2	2
6.省エネルギー対策		2		2	3	7
7.CO2排出削減		1		1	1	3

8.研究開発						0
9.IT投資・情報化対応						0
10.既存設備の維持・定期更新(性能の向上を伴わない)	1		1	2	2	6
11.その他	1		1			2
合計	3	9	3	13	21	49

【質問 D】 現在、経営上で直面している問題点について

※複数選択可

	建設・建築業	製造業	卸小売業	飲食・サービス業	不動産・その他	合計
1.売上が上がらない	2	3	7	7	4	23
2.利益が上がらない	6	3	1	6	6	22
3.消費・需要の停滞	1	3	1	5	3	13
4.仕入価格(原材料費)の上昇	10	7	5	5	13	40
5.販売単価、受注単価の低下	1			3		4
6.後継者不足	1		2		3	6
7.大型店等の進出等による競争の激化		1				1
8.従業員不足	8	3	3	8	10	32
9.従業員の技術力不足	6	2	2	1	4	15
10.事業資金の借入難		1	1		2	4
11.商品在庫の過剰			1		1	2
12.消費者ニーズの変化への対応	1		1	3		5
13.その他	1					1
合計	37	23	24	38	46	168

■行政や当所に対するご意見・ご要望、現在の具体的な景況について

- ・最近、業者さんから仕事の見積もり依頼が増え、少しずつ業況は良くなってきています。(建設業)
- ・取引先が数社廃業しました。他社からもそのような話を聞きます。どこも景気は悪いままです。
通勤手当に課税されるという話は本当でしょうか。(製造業)
- ・少し上昇しているようです。(小売業)
- ・キューピットが閉店して以来お客様が減りつつ買いも少なくなっている。人通りもありません。スーパーの出店を希望します。(小売業)